

01AD502

フィールド環境防災学

2学期： 金曜日 1, 2時限 1・2年次対象（2単位）

教員： 石井靖雄、井上 公夫、秋山 一弥、石塚 忠範、蒲原 潤一

1. 授業概要

豪雨，地震，火山噴火などに伴う環境災害に対し、総合的な対策を検討するために必要な観点、基本的な調査・解析のための技術から、計画策定、実施に至るまでの諸プロセスで検討しなければならない項目や観点、評価技術などについて具体的なフィールドを例にあげつつ講述し、総合力としての環境防災技術について考察する。

2. 授業内容

第1週 総論、近年の土砂災害

第2週 災害調査、緊急点検

第3週 微地形判読

第4週 地すべり調査

第5週 地すべり対策

第6週 急傾斜地崩壊調査・対策、雪崩調査・対策

第7週 現場の計測技術①（土石流等検知センサー、火山灰堆積厚、天然ダム水位等）

第8週 現場の計測技術②（流砂量、土砂災害警戒情報の運用、など）

第9週 国土保全の砂防①（自然の復元）

第10週 国土保全の砂防②（大規模崩壊地域）

3. 参考書

授業中に紹介する。

4. 備考

特になし。